

せられたる事ことなどあればにや。『松は此このたび跡あと

もなしとは詠よみたり。代々あるは伐きりあるひは

植うゑ継つぎなどせしと聞きに、今将千歳いま まは せん さいの

一般

段級

【奥の細道】
したせいだろうか。能因法師がいらした時はもう武隈の松はなかった。そこで能因法師は「松は此たび跡もなし」と詠んで武隈の松を惜しんだのだった。その時代その時代、伐ったり植継いだりしたと聞いていたが、現在はまだ「千歳の」

